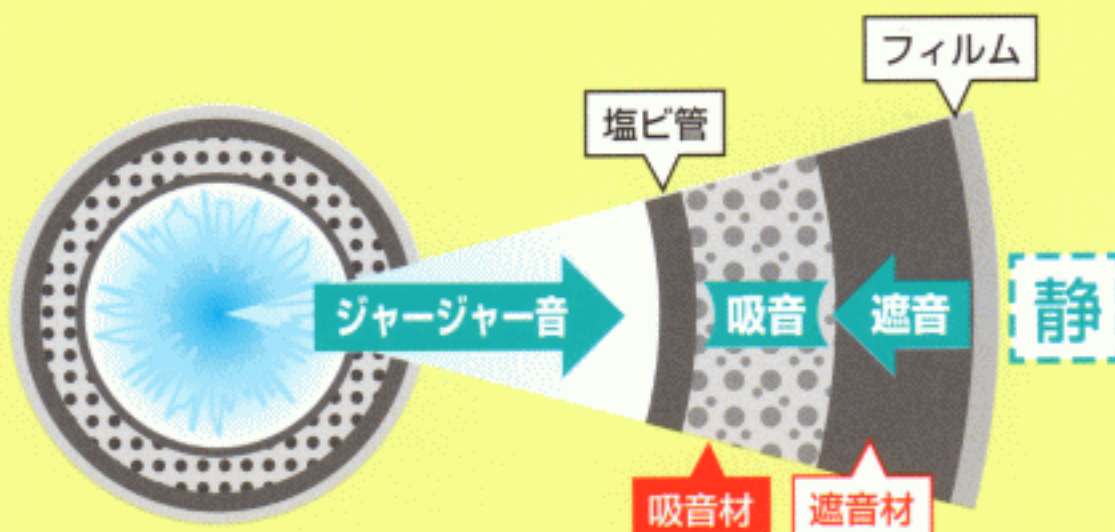


# 簡単ラクラク宣言!



優れた防音効果を生み出す2つの性能

**吸音** + **遮音**



- あらゆる現場に対応する豊富な種類と呼び径の部材を用意しています。
- VU管のほか、VP管(色はブルー)タイプも揃えております。

## 特長1

防音材一体型なので  
施工時間は塩ビ管の場合とほぼ同じ

## 特長2

フィルムでカバーしてあるので  
初期の品質を半永久的に保持

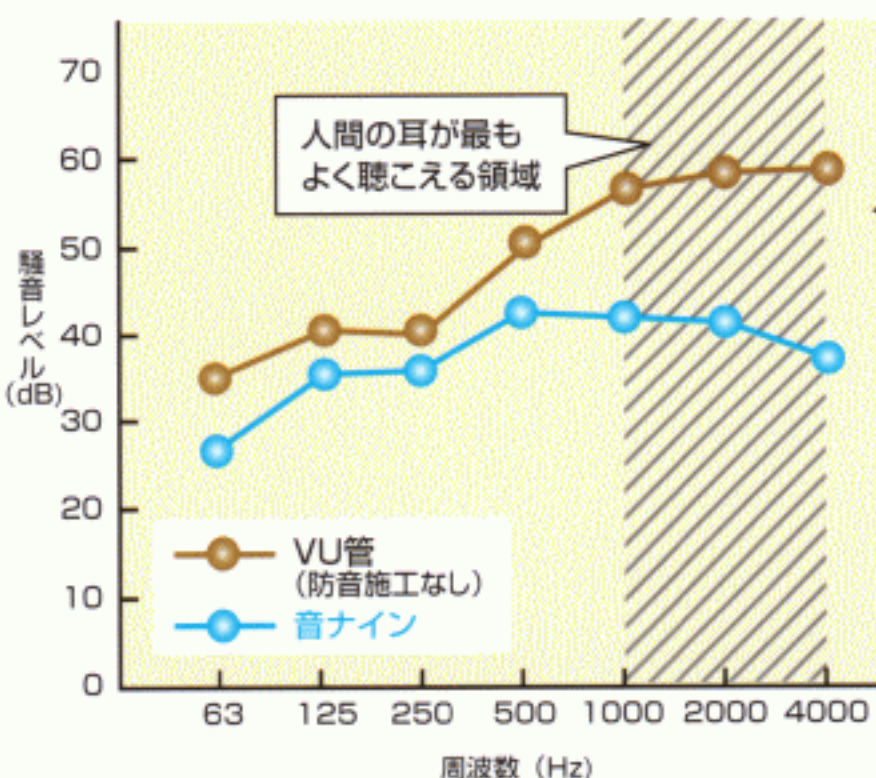
## 特長3

施工による性能のばらつきがなく  
防音効果が確実で仕上がりもキレイ

## その他の特長



## ■ 耳障りな音域で大きな効果

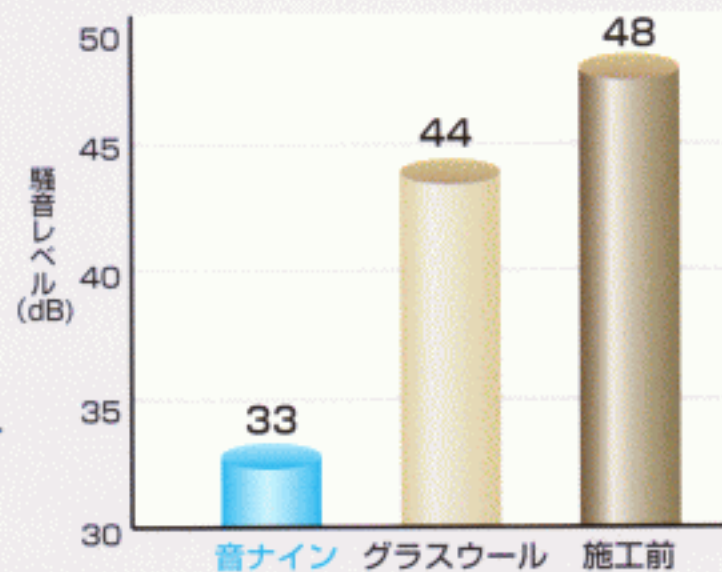


## ■ 部屋の中では「深夜の郊外」並みの静けさ

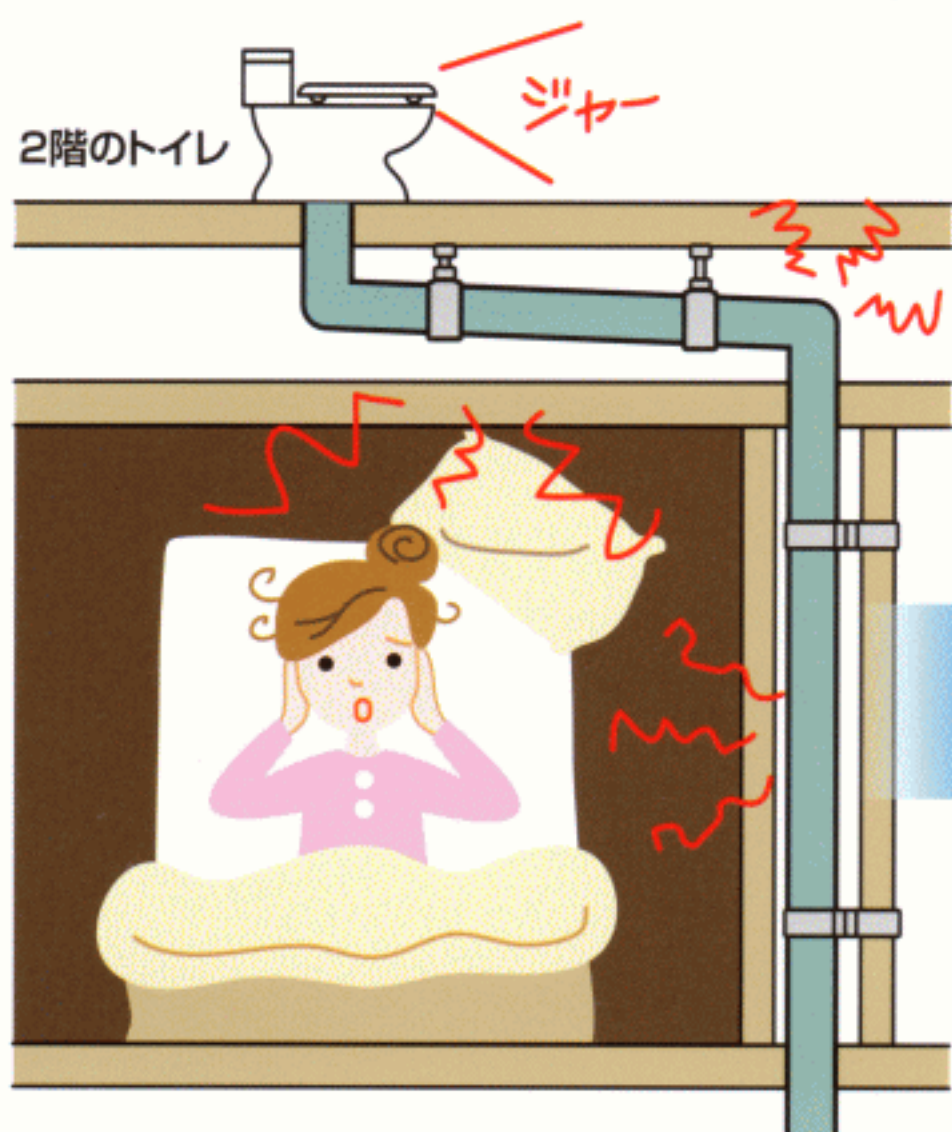
音ナインで施工すると、排水の騒音が裸のVU管に比べて平均で15dB低下します。しかも、音ナインは、人間が最も耳障りと感じる音域で大きな効果を発揮します。

実際の建物内での試験結果では、壁や天井の中に配管されることから、さらに排水音は低下。騒音環境に例えると、音ナインの33dBは、「深閑とした深夜の郊外」の静けさです。

## 実棟での性能試験では15dB低下



## 室内騒音対策が、 これからの住宅建設の課題です。



階下への騒音が、  
クレーム発生にもつながります。

### 防音施工を お勧めします。

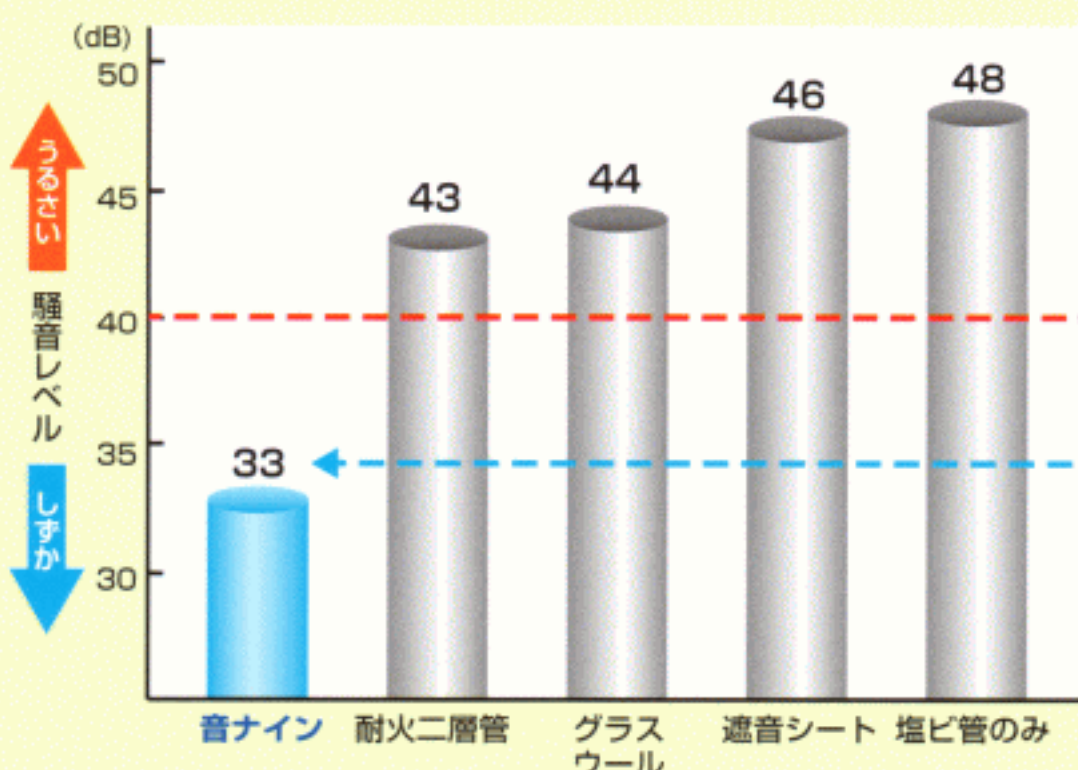
- 近年の住宅建設では、2階にトイレやお風呂の設置が一般化し、**2階からの排水音対策**が注目されています。近年の**高気密、高断熱**などの**高性能住宅**では特に、**水廻りが差別化のポイント**となってきています。

### Q1 貴社では、住宅にどのような排水管をお使いですか？

#### 施工方法の違いによる比較

耐火二層管、グラスウール、遮音シートでは夜の寝静まった時に排水音がよく聞こえます。

- 従来の建物は、「音が発生するのは当たり前」と考えられていました。しかし、入居者は、入居後初めて排水音がすることを知り、改善も出来ないまま、それを「我慢」しているのが現状です。このため、住宅の高級化に伴い、「**静かで快適**」という付加価値が、差別化の大きなポイントになっているのです。



夜間に排水音が  
気になります。  
(40dB以上)

深夜の郊外並みの  
静けさ。  
排水音はほとんど  
聞こえません。

### Q2 職人さんの熟練度合いによる 施工のばらつきはありませんか？

- 防音排水管「音ナイン」は、そのような問題を解決すべく開発されました。**誰でも簡単に施工ができ、防音効果も確実**。静かな住環境作りに役立てていただける画期的な製品です。

### Q3 住宅が完成した後の排水音によるク レームの場合、どのくらいのコストや 時間がかかるのでしょうか？

- 完成後の排水音対策には、約40万円かかります。そのほか、お客様との信頼関係の回復やクレームの対応時間を考えれば相当なストレスです。それに対して、住宅建設時に行う防音施工にかかる部材費は、**塩ビ管付きでわずか約1～3万円(トイレの場合)**です。